

17年度の町の事業

教育

問 文化連盟には補助金があり、生涯学習団体にはない。見直しはされたのか。
社会教育課長 活動の部分だけをとらえると、さほど大きな差はない。今後、教育委員会等に諮って文化連盟の方向性を見出したい。

問 給食費の未納が増加していると聞いているが。
学校教育課長 224名。総額約360万円が未納。なお、第二小学校については未納者に対してPTAが集金する制度を取っており、すべて完納されている。

問 耕心館では特別展やサロンコンサートなどが行われたが、学校教育には生かされたのか。
社会教育課課長補佐 学校側に通知等はない。今後は学校との連携を進めていく。



耕心館で行なわれた特別展

防災

問 防災行政無線の難聴地域への対策はどのように図ったか。
地域振興課長 個別受信機を貸与し対応した

産業

問 ハローワークが町に設置されたが、利用状況は。
産業振興課長 半年間では225名。
問 住宅リフォーム助成金として、84件、475万円支出されたが、経済効果は。
産業振興課長 工事契約が1億1200万円あった。



昨年、町に設置されたハローワーク

議員が総点検

増収対策

問 軽自動車税の収納率が約82%と低い。
税務課課長補佐 オートバイの未納が多い。若者の納税意識が低いと分析している。

問 悪質滞納者に対して、都に徴収依頼を行ったか。
税務課課長補佐 22件を依頼し、653万円の収納があった。

福祉

問 保育料が330万円未納だが。
福祉課課長補佐 未納者は36人。夜間徴収や嘱託員による徴収も行った。



ウッドチップを敷きつめたエコパーク内の歩道

まちづくり

問 地域づくり補助金が660万円余ったが、その理由は。
管財課長 補助金の申請など、事務手続きの煩雑さが原因と考えている。
問 行政改革の取り組みの成果は。
企画財政課長 指定管理者制度の導入などにより、約2500万円の削減が図られた。
問 殿ヶ谷区画整理組合への助成金の総額は。
都市計画課長 組合設立の8年度から17年度までで約27億支出している。なお、18年度が最終となる。

環境

問 エコパークの散策路は車椅子利用が困難だが。
生活環境課長 チップを細かくすることで対応可能。なお、来年度チップ化施設が完成。これにより解消できる。

問 公園管理について、住民参画を促したか。
建設課長 公園ボランティアを公募した。70歳以上の4名の方から応募があった。